URL http://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gifu-hs/ E-mail c27301@pref.gifu.lg.jp ※保護者のページもご覧ください。

高 岐高だより

第135号

令和元年5月10日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 國井 重宏
印 刷／ヨツハシ㈱
題 字／筑間 敏博

▲校舎と桜

▲対面式

CONTENTS

- 夢の実現へ向けて全力で挑戦を …… 学校長 p1
- 「心の豊かさ」とは …… PTA会長 p2
- 第８回科学の甲子園全国大会 …… 進路指導部 p2
- 心豊かでたくましい岐高生をめざして …… 生徒指導部 p3
- 目標に向かって全力で！ …… 進路指導部 p4
- 平成31年度 進路指導計画 …… p4
- 平成31年度 大学入試結果 …… p5
- 各学年団紹介 …… 学年主任 p6
- 第5回アメリカ東海岸研修 …… 進路指導部 p7
- 第1回マレーシア ボルネオ研修 …… p7
- 部活動だより …… 特別活動部 p8
- 6・7月行事予定 …… 教務部 p8
- 平成31年度 教職員人事異動 …… p8

夢の実現へ向けて全力で挑戦を

学校長
折戸 敏仁

柔らかな春の日差しの中、四月八日に平成三十一年度岐阜高校入学式を挙行し、三百六十三名の新入生を迎えました。

本校は、明治六年の創立以来、今年で百四十六年を迎える、全国的にも屈指の歴史と伝統を誇る学校です。校訓に、「百折不撓、自彊不息」を掲げ、生徒一人一人の個性や能力を、最大限に伸ばすよう様々な教育活動を行っています。この校訓には強い精神力をもって、常に夢の実現に挑戦できる人間になってほしい、という思いが込められており、生徒は、学習だけではなく、文化、スポーツ、さらには科学研究、ボランティア活動にも全力で取り組んでいます。また、本校は現在、「個別のより高度な学習ニーズに対応する」ため単位制を導入し、教育活動の充実を図っています。

さて、現代は、ＡＩ、ＩｏＴなど技術革新の一層の進展や、Society 5.0と呼ばれる超スマート社会の到来などにより、変化が激しく、将来の予測が困難な時代となっています。

しかし、このような時代だからこそ、本校の生徒は、その変化を前向きに受け止めることで、社会や人生を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしたり、現在では思いもつかない新しい未来の姿を構想し実現したりしていく可能性を秘めているともいえます。そのために必要なのは、納得行くまで自ら学ぶこと、考えること、工夫することです。

入学式では、新入生に対してそれぞれが持つ夢や希望を叶える方法の参考として、高校生活において期待することを二つ話しました。

一つ目は、この三年間で大いに本を読み、読書を通して幅広い知識や豊富な語彙を身につけ、思考を深めてほしいということです。基礎的な知識や語彙を幅広く持つことの重要性は、すぐに実感できるものではありません。たとえ、今すぐには役に立たなくても、やがて、それは豊かな教養となり、思考の幅を広げ、様々な決断に当たり、多くの選択肢を与えてくれるようになります。

二つ目は、新たなことに全力で挑戦してほしいということです。本校での授業、学校行事、部活動、それ以外にもある様々な活動など、挑戦の場は数多くあります。私は、その挑戦の場において、全力を尽くした先にしか見えない世界があり、それが、大きな可能性を秘めた生徒の将来とつながっていると考えています。また、その挑戦の過程を通して得られた経験を生かすことは、必ず、次に大きな飛躍へとつながります。決して怯むことなく、どんどん新たなことに全力で挑戦してほしいと思っています。

本校では、お子様が充実した高校生活を送り、将来の夢をかなえていただけるよう全教職員が全力で教育活動に当たってまいります。

保護者の皆様におかれましては、どうか、今後とも本校の教育活動にご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご挨拶

「心の豊かさ」とは

PTA会長
國井　重宏

四月二十六日の総会にてご承認をいただき、PTA会長を務めさせていただくことになりました國井重宏です。小中学校でのPTA役員の経験もない私が岐阜高校PTA会長など務まるのか不安ですが、他のPTA役員と共に先生方やご父兄の皆様方のご協力をいただき、子どもたちの為のPTA活動に汗をかいていく所存です。一年間どうぞ宜しくお願いします。

さて私の好きな言葉に〝心の豊かさ〟という言葉があります。私の考える〝心の豊かさ〟とは、人と人のつながりから生まれてくるものです。当たり前のことですが、人は一人では生きていけません。家庭や会社、地域社会など様々なつながりの中で、喜びや悲しみを分かち合い、助け合い励まし合うことで、「自分は一人ではない、仲間がいる」という温かい気持ちになれると思います。つまり、私は「仲間っていいな！」と実感できることが、最大の〝心の豊かさ〟だと考えています。私はこの〝心の豊かさ〟を人生のメインテーマにおいて生きている、と言っても過言でない程いつも念頭に置いて行動しています。

例えば仕事上では、弊社の商品をお求めいただいたお客様に仮に何か不具合があったとしても、「安心だ」と感じていただけるようにアフターサービスの充実を図っています。また家庭では、日頃より何気ない会話をしながら、考え方や価値観を伝えていくことで、信頼関係を築き、家族には「守られているんだ」と感じてもらい、日々の充足感につながるよう努めていこうとしています。

学校における生徒たちにとってはどうでしょうか？勉強や進学のこと、クラスメイトや先輩との交友関係のこと等、高校時代ならではの悩みごとも多いことでしょう。先生方が、子どもたちが最適な環境で高校時代を謳歌できるように支えてくださっているからこそ、子どもたちも「自分の周りにはいつも仲間がいるから安心だ」と心豊かに充実した日々が送れるのだと思います。我々PTAもその一翼を担っています。大きな愛情で時には優しく時には厳しく子どもたちを見守っていくことにより、子どもたちの心の豊かな成長をしっかり支えていきましょう。

末筆になりますが、PTAは皆様あっての会です。先生方と共に様々な行事を催してまいりますが、皆様方のご理解ご協力そしてご参加をいただけますよう心からお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

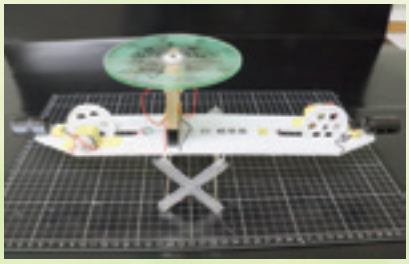
第8回科学の甲子園全国大会　総合第四位・七年連続入賞

埼玉県さいたま市で三月十六～十九日に開催された第8回科学の甲子園全国大会に、二年生八人の岐阜高校チームが岐阜県代表として参加し、筆記競技、実技競技で全国各都道府県代表チームと競いました。これまで六年連続して入賞を果たしている本校は、二回目の総合優勝を目指して参加し、総合成績第四位、実技競技③第一位、女子生徒三人以上を含むチームでの最上位チームとして企業特別賞の帝人賞を受賞しました。

競技内容は、筆記競技(物理・化学・生物・地学・数学・情報分野の全十二問)、実技競技①「地学ペンタスロン」(天体の距離の測定など五種目の、地学分野の実験)、実技競技②「糖を問う」(五種類の糖の水溶液を三種類の実験結果から糖の種類を同定する、化学分野の実験)、実技競技③公開競技「ツール・ド・さいたま」(制限時間内で作製したジャイロ二輪車によるレース)の四種目でした。

▲科学の甲子園表彰

この日のために夏休み前から何度も学習会を重ねて、知識や技術、チームワークを鍛えてきました。年明けの一月以降は、毎日遅くまで各競技に向けて準備しました。実技競技③のジャイロ二輪車レースは、事前に課題が発表されており、その課題に沿ったうえで、大会当日の制限時間内に作製できる機体を開発しました。この競技にはチーム全員で取り組み、試行錯誤を重ね大会直前まで最速を追究しました。大会当日はまともに走らずゴールできないチームが続出する中、安定した走行で予選を突破し、決勝では二位のチームを僅か百分の二秒で追い抜き優勝することができました。この百分の二秒には多くの努力の積み重ねと、多くの方々の応援や協力が詰まっていると感じました。後輩の皆さんも、来年の総合優勝を目指して、是非挑戦してください。



▲優勝機体

心豊かでたくましい岐高生をめざして

生徒指導部

はじめに

期待と不安を胸にスタートした始業式・入学式から一か月が経ちました。初めの頃の緊張感も和らいで、新しい友人との交流を楽しめるようになってきたことだと思います。反面、「このままでついていけるだろうか」といった不安感、焦燥感などを感じ、精神的に不安定になりやすい時期でもあります。

学校では四月第三週より懇談週間を設定し、お子様の進路希望や日常生活の様子・悩みなどを聞きながら、新担任との人間関係づくりに努めています。また、六月には「命の尊さ講話」を、外部講師をお招きして行います。

保護者の皆様におかれましても、ご家庭での生活や登下校時の安全・服装等に気を配っていただき、何かご心配な点があれば、正副担任や学年主任、あるいは教育相談係までお気軽にご相談ください。家庭と学校で連携・協力し、お子様の充実した高校生活、進路実現に向けての頑張りを支援していきましょう。

以下は、生徒指導部としてお願いしたいことです。ご理解・ご協力をお願いします。

❶基本的生活習慣の確立を

●規則正しい生活

学校生活を有意義なものにするために、規則正しい生活習慣を身につけることが、何より大切です。起床・就寝・食事等の時間を整えさせてください。

●挨拶

誰にでも明るく元気な挨拶ができるよう、ご家庭でもご指導ください。

❷交通ルールを守り、安全に登下校を

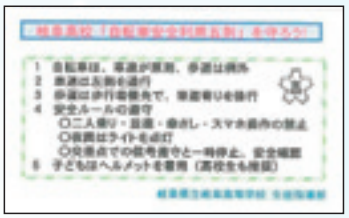
●余裕を持って登校

予鈴（8時25分）までに教室へ入室完了

●交通ルールの遵守

●「自転車安全利用五則」「緊急事の対応」カードの携帯

全校生徒に左のカード（表・裏面）を四月当初に配付しました。緊急時の対応の仕方も記載されているので、必ず持ち歩くようにお子様にお声かけください。



【送迎について】

自家用車で送迎される場合、学校付近の民家の前や私有地などで乗降はしないようにしてください。怪我等で送迎が必要な場合は、入構許可証を発行しますので、担任にお伝えください。

❸情報モラルを身につけ、インターネットの適切な利用を

お子様にスマートフォン等情報端末を使用させる場合は、保護者様の責任において使用の管理をしてください（ペアレンタルコントロール）。定期的にお子様のインターネット利用について見直しをしていただき、不適切な利用がみられるときには使用を制限するなど、予め家庭でのルールを決めてください。

近年では、学校で起こるトラブルの多くが情報モラル違反の事案となっています。自他の個人情報等を安易にSNSに投稿してしまったことに起因するものが主です。いくら後悔や反省をしても「インターネット経由で外に出てしまった情報は消すことができない」と考えなければなりません。

学校での取り組み

■四月二十五日に「情報モラル講話」を実施

■スマホフリーデー（情報端末を使わない日）年四回実施。ご家庭で使用のあり方を見直す機会としてください。

❹社会に貢献できる人に

岐阜県警察と連携した「MSリーダーズ活動」や、地域のボランティア活動などに積極的に参加して、勤労を尊び社会に奉仕する精神を育てていただきたいと思います。

教育相談係より

桜満開のなか行われた始業式、入学式から一か月余りが過ぎ、青葉が一層目にまぶしい季節となりました。

新入生は、慣れない通学や新しい学習スタイルに緊張の日々を送ってきたことと思います。ゴールデンウィークが終わったこの時期は、いわゆる「五月病」が出やすい時期でもあります。最近元気がない、勉強に集中できない、学校に行く気がわかないといった様子が見られる場合、本人を責めてしまうのではなく、むしろ本人がリラックスして心身ともに休めるような雰囲気を作っていただけるとよいのではないかと思います。

また、上級生は学校での生活に慣れているとはいえ、うまく新学年のスタートが切れず、学習や人間関係のストレスを抱えている人もいるかもしれません。特に三年生は受験を意識するあまり、過度の不安や焦りを感じている場合があります。そんな時、焦りや弱音が平気で吐ける場がご家庭にあれば、それだけで心が安定に向かうことがあります。ご家庭での温かい見守りとサポートをよろしくお願いします。

学校では、年に十回、スクールカウンセラーに来校していただき、生徒が悩みを相談できる機会を設けています。学校と家庭の連携を密にし、悩みが深刻になる前に早期対応したいと思います。相談内容につきましては、秘密を厳守いたしますので、心配なことがございましたら、教育相談室までご連絡ください。

教育相談係

【教育相談室】大橋　聡子・太田　晶子
坂本奈菜子
【保健室】日置　雅子・森　美菜

目標に向かって全力で！

進路指導部

新年度が始まり、皆さんは新しいクラス、新しい環境にも馴染んだ頃でしょうか。早いもので始業式・入学式から既に一か月過ぎました。この春の卒業生も、見事な大学入試実績を残してくれました。部活動でも、岐高祭でも、常に全力で取り組む姿を見せてくれた先輩達です。後輩の諸君も、ぜひ先輩達の後ろ姿を見て成長していってほしいと願います。

二・三年生の諸君はやる気に満ちて新しい学年のスタートをきったことと思います。毎日の生活に精一杯で、先のことなど考える余裕などないと、嘆く人もいるかもしれませんが、足元ばかりを見つめず、顔をしっかり上げ、卒業後の進路希望を真剣に考えてほしいと思います。特に三年生は、目標が定まれば、あとは実現に向けて全力で突き進む一年にしてください。基礎基本を徹底して確かな学力を身につけ、自分自身の学力に自信を持ってください。地道な努力を積み重ねる過程のなかで、不安と葛藤に耐え続けた者だけが栄冠を手に入れることができるのです。この一年、大学受験という経験を通して大きく成長してください。

二年生は、自分の将来に対する考えを深め、成長が実感できる一年にしてください。比較的時間に余裕があるからといって、SNSやゲームなどで過ごしていてはもったいないです。本校で行われる、「職業学問体験プログラム」、「最先端科学技術体験プログラム」、「ジョイントセミナーat東大」、「科学の甲子園」、「模擬国連」、「即興型英語ディベート大会」などへ積極的に参加して、自分の知らない世界を体感して、将来の進路希望の参考にしてください。また興味がある事柄について調べたり、関連する本を探し読みするなど、積極的に行動に移してください。目標ややりたいことを見つけ、夢に向かって大きく成長出来る一年にしてください。

新入生の皆さんへ

新入生の皆さんは、これから始まる三年間の高校生活に期待と不安を抱いて入学してきたことかと思います。約一か月が過ぎましたが、不安は解消できましたか。中学校と高校では一日の学習量がかなり違います。今までのやり方では上手くいかない場合もあります。教科担任の話を聞きながら、早めに新しい勉強方法を確立してください。そして学習習慣を確立してください。本校では「PSセミナー」や「大学学問研究」「読書会」などの取り組みが、総合的な探究の時間に用意されています。また、放課後に行われる「グローバルリーダー養成授業」では、いろいろな分野で活躍される講師の話を間近で聴いたり、質問することもできます。大いに活用してください。進路希望を確立しつつ、充実した学校生活を送ることを期待しています。

平成31年度（令和元年度）　進路指導計画

月	1年次生	2年次生	3年生
4	PTA総会・学級懇談会(26)	年次集会「進路について」(18) PTA総会・学級懇談会(26)	PTA総会・学級懇談会(26)
5	進路適性検査[R-CAP](14) 年次集会「教科選択について」(16)	第1回校内実力テスト (7,8) 年次集会「科目選択、at東大」(16) 「卒業生と語る会Ⅰ」(31)	第1回校内実力テスト (7,8) 前期課題探究講座開始(8) 学年集会「進路について」(23) 駿台全国模試(26)［公開会場］希望者 医学部希望者ガイダンス(31)
6	進路意識調査(17) 進研記述模試(29)	進路意識調査(18) 進研記述模試(29)	進研マーク模試(1) PTフォーラム(10) 進路意識調査(19) 進路記述模試(30)
7	PTA個別懇談会(17～23)	PTA個別懇談会(17～23) ステップアップ講座(25～31)	PTA個別懇談会(17～23) 夏季課題探究講座(25～31) 学年集会「進路について」(31)
8		ジョイントセミナーat東大(1,2) 第2回校内実力テスト (22,23)	全統マーク模試(4)［公開会場］ 第2回校内実力テスト (22,23)
9	医学部希望者ガイダンス(13) PTフォーラム(20)	「卒業生と語る会Ⅱ」(10) PTフォーラム(24)	全統記述模試(8)［公開会場］ 学年集会「センター試験説明会」(12)
10	年次集会「科目選択」(10) 進路意識調査(16) 第1回校内実力テスト (28,29)	駿台全国模試(6)［公開会場］希望者 進路意識調査(17) 年次集会「進路について」(31)	全統マーク模試(13)［公開会場］ 進路志望調査(18) 全統記述模試(20)［公開会場］ 第3回校内実力テスト (28,29)
11	進研記述模試(2)	進研記述模試(2)	学年集会「進路について」(14) 進路検討会(22)
12	GTEC advanced (7) PTA個別懇談会(17～23)	GTEC advanced (7) PTA個別懇談会(17～23)	進路検討会［報告会］(4) センター特編①(12,13) PTA個別懇談会(17～23)
1	学研ハイレベル模試(25)希望者 高1東大京大模試(26)希望者	駿台全国模試(25)［公開会場］希望者 高2東大京大模試(26)希望者	センター特編②(8,9)　③(14,15) 学年集会「センター試験諸注意」(17) 大学入試センター試験(18,19) センター試験自己採点(20) 特編授業・午後課題講座(21～2/7) PTA個別懇談会(27～29)（希望者）
2	第2回校内実力テスト(4,5)	第3回校内実力テスト (4,5)	自宅学習期間 入試特講 (10～21) 国公立二次試験前期(25～)
3	「卒業生と語る会Ⅲ」(25)	高2駿台全国マーク模試(7) 「卒業生と語る会Ⅲ」(25)	国公立二次試験後期(12～)

平成31年度 主な大学入試結果

国公立大学	現・過合格数
東北大	5
東京大	16
東京外大	4
東京工業大	3
一橋大	3
横浜国立大	1
富山大	5
金沢大	7
岐阜大	49
名古屋大	39
名古屋工大	25
静岡大	5
福井大	8

国公立大学	現・過合格数
京都大	23
大阪大	13
神戸大	5
広島大	4
岐阜薬大	10
名古屋市立大	23
国公立計	**300**

私立大学	現・過合格数
東京理大	60
中央大	29
明治大	40
南山大	83
同志社大	109
立命館大	108
私立計	**760**

私立大学	現・過合格数
青山学院大	9
早稲田大	27
慶応大	31
上智大	5

医学部	現・過合格数
国公立大学	37
自治医大	2
私立大(自治医除く)	16
防衛医大	1

※合格者は延べ数・過年度卒業生も含む

平成31年度 大学入試 合格者たちの声

今春の大学入試合格者たちの声を掲載します。詳しくは「合格体験記」として、6月に発行予定の「進路の栞」に掲載しますので、ご覧ください。

「不安になるのは当たり前」

私は極度の心配性です。ここでは私の勉強法ではなく自分がどのように不安と向き合ってきたかを書きたいと思います。私には3年生で二度、悩み辛い時期がありました。

一度目は推薦入試を受けようか悩んだ時です。三年生の秋になるまでセンター推薦を当たり前のように受けようと思っていました。しかし、担任の先生や塾の先生の提案もあり、推薦を受けずに一般入試で挑戦するという選択もある事について考え直す機会をいただきました。私は推薦入試の期限ぎりぎりまでどうするか毎日悩みました。親や学校の先生、塾の先生などたくさんの方に相談にのっていただき様々な考え方を知ることができました。その上で、たくさん考え、自分で一般入試を受け一つ上の挑戦をするという決断をしました。この悩んでいる時期は、とても辛かったですが、自分が何をしたくて大学に行くのかを考えて自分で決断することで、高校に入って初めて本当の意味で自分と向き合うことができたので良かったと思っています。推薦入試は一般入試よりも早く合格が決まります。私の周りでも私より早く合格した子が何人かいました。その度に、羨ましいなぁ、推薦を受けていればもしかしたら私も…と思い、自分の決断に自信を失いました。結果論でしか語れませんが、自分で決断してその上で最後まで頑張ってよかったです。

二度目は受験の直前期です。入試まで時間がなくなってくる中、自分の伸びも感じなくなり、周りの人のすごさに圧倒され、私は自信がなくなりました。入試一週間前くらいに模擬テストを自分でやってみてうまくいかなかった時、落ち込みすぎて次の勉強に向かえませんでした。また、自信がなかった私にとっては、周りの人の期待を感じることが本来嬉しいことではあるはずなのに、一番しんどかったです。そんな時、支えになったのは一緒に頑張ってきた友達でした。一緒に塾に通ってきた中学からの友達や高校の友達と話している時は、たくさん笑い辛いことも全部忘れることができました。時には、自分が不安に思っていることを聞いてもらい励ましてもらいました。受験を通して、人と話すことは大事だなと思いました。溜め込むことは絶対よくないです。

「一心に二兎を追った三年間」

私が最も重要だと思うことは、確固たる生活リズムを身に付けることです。部活がハードで、帰宅してから夜に勉強することは私にとってはほぼ不可能でした。そこで、10時に寝て4時に起きるという習慣を高一の夏から始め、朝に勉強するようにしました。はじめは苦痛でしたが、次第に体がその習慣を覚えて、わずか一か月後には当たり前になりました。どの時間に何をするのかが明確に決まっているため、部活になると心も体も野球モードに、朝起きると勉強モードになり、時間のない私にとって、とても効率の良い生活を送ることができました。どんな生活習慣にするかはそれぞれの自由ですが(ただ、朝食は必ず食べましょう)、決めたことは強い意志をもってやり通してください。効果が出るのに時間がかかるかもしれませんが、その効果は非常に大きいはずです。

勉強に関しては、とにかく基礎力を定着させることが合格への一番の近道です。そのために、学校の授業、課題、定期テストにバカ真面目に取り組むべきです。学校側はこれまでの経験や情報をもとに最もよい教育を私たちに施してくれます。学校を信じて与えられたことを自分の力でやりましょう。そうすれば基礎力は間違いなくつきますし、高度な情報や環境が整っている中高一貫校の生徒や浪人生に対する遅れも小さくなります。このことは塾に通わずに私が東大に合格できたという事実をもって保証します。部活が忙しいという方は、一、二年生の間は英数国だけでもしっかりと取り組んでください。繰り返し基礎を学習する手間を惜しまないことが大切です。

「受験に臨む際に大切にしてきたこと」

受験に臨む際に大切だと思うことを三つ書きます。

一つ目は、結果が出るまでには時間がかかるということです。「努力をしているのになぜ結果が出ないのだろう」と腹立たしい気持ちになることもありますが、本気で勉強し始めてから、満足のいく結果が出るまでには、少なくとも半年、人によっては一年以上かかることもあると思います。ですから、目先の結果ではなく、常に先を見据えて、辛抱強く勉強を続けることが大切です。模試の判定が気になるのは当然ですが、それより、間違えた個所をしっかり見直すことが大切です。結果が出ない時期は辛いですが、前進するためには、必ず誰もが経験する段階だと考えてください。結果が出なくても、無駄な勉強はないのです。

二つ目は、長期休暇は学力を伸ばす絶好のチャンスだということです。ある先生が、長期休暇は「馬鹿養成期間」だと仰っていましたが、勉強しなければ途端に学力は落ちます。反対に、この期間に懸命に勉強すれば、その成果は確実に現れます。長期休暇は部活動で忙しいのは確かですが、自由時間も増えます。この時間をいかに使うかが鍵です。ただ、空いた時間をすべて勉強に費やすのがよいというわけではなく、部活動で疲れたら休む時間も必要です。大切なことは、何の計画もなく、だらだらと過ごすのではなく、やるときはやる、休む時は休むといった、メリハリをつけた生活を送ることです。むやみに長時間勉強するのがよいのではなく、メリハリをつけた生活を送ることが最も効率的な勉強法だと思います。

最後に、三年生の受験勉強で大切なことは、＋αを大切にすることです。三年生になって受験が始まるのではなく、三年間が受験勉強であることは言うまでもありません。ただ、三年生になって学習量が増え大変になった時に大切なことは、「単語をあと三つ覚えておこう」とか、数学の問題を「あと1問解こう」といった意識です。＋αですぐに何かが変わるわけではありません。しかし、毎日のこの小さな積み重ねが、いつの間にか大きな自分の財産になります。そしてこの財産が入試本番で確実に自分を助けてくれます。ほんの少しの努力がこれほど大きな助けになるなんてとても得だと思いませんか。もちろん、この＋αは着実な学習習慣があってのことですので、それを忘れず、まずはきっちりと人並み以上に、勉強を続けてください。

学年だより

1年次団の紹介

◎ 年次主任　○副年次主任

【後列右から】

年次所属	津田（保体）行代
年次所属	岩崎（音楽）有子
9組副担任	武藤（国語）洋子
8組副担任	大野（英語）玲子
7組副担任	井上（地歴公民）智也
6組副担任	藤吉真理子（国語）
5組副担任	◎植田美智留（英語）
4組副担任	谷口（英語）皓哉
3組副担任	大橋（英語）聡子
2組副担任	石井（地歴公民）宏明
1組副担任	岩田（理科）浩義

【前列右から】

年次所属	渡邊（数学）泰治
9組担任	古川（保健体育）統英
8組担任	黒井（理科）昌和
7組担任	亀山貴美子（家庭）
6組担任	井深（数学）克憲
5組担任	林（国語）美江
4組担任	○筑間（書道）敏博
3組担任	塩澤（数学）一樹
2組担任	木野村淳子（英語）
1組担任	栗田（数学）和輝

2年次団の紹介

◎ 年次主任　○副年次主任

【後列右から】

年次所属	伊藤（理科）誠司
年次所属	鷲見（国語）敦子
9組副担任	古川（国語）愛子
8組副担任	及川（理科）太郎
7組副担任	◎杉山（数学）秀謙
6組副担任	福田（英語）順子
5組副担任	森（理科）有史
4組副担任	森（地歴公民）利香
3組副担任	北川（数学）雅也
2組副担任	永瀬（理科）晶子
1組副担任	馬淵（保健体育）昭宏

【前列右から】

年次所属	末岡（情報）良明
9組担任	日比（数学）達也
8組担任	水谷（地歴公民）圭佑
7組担任	坂本奈菜子（英語）
6組担任	三浦（地歴公民）寛之
5組担任	小澤（保健体育）友教
4組担任	安達（数学）裕史
3組担任	小野（理科）浩志
2組担任	○澤田（国語）宏
1組担任	大野（英語）麻未

3年学年団の紹介

◎ 学年主任　○副学年主任

【後列右から】

学年所属	田中（数学）諭志
9組副担任	北川（地歴公民）英治
8組副担任	寺田（国語）智子
7組副担任	大野（数学）隼人
6組副担任	白木（英語）聖美
5組副担任	◎籠橋美和子（国語）
4組副担任	柘植（保健体育）望
3組副担任	滝（地歴公民）修也
2組副担任	堀口（英語）和人
1組副担任	糸井（保健体育）紀

【前列右から】

9組担任	柘植（保健体育）由衣
8組担任	太田（理科）晶子
7組担任	前田（英語）博子
6組担任	○川村（地歴公民）謙二
5組担任	日比野良平（理科）
4組担任	八代（数学）周士
3組担任	覺田（理科）敬
2組担任	瀬川雄一郎（理科）
1組担任	藤澤（国語）友祥

第5回アメリカ東海岸研修

海外研修は、本校の「グローバルリーダー養成事業」の一環として行われました。この研修はエンパワーメントプログラム（八月に実施）などの校内プログラムや事前学習と関連付けて実施されました。海外の文化にふれて視野を広げるとともに、英語によるコミュニケーション能力を鍛えることも目的としています。研修は次の日程で行われました。

研修の日程

三月九日（土）
中部国際空港を出発
三月十日（日）～十三日（水）
ボストンで研修
ハーバード大学
マサチューセッツ工科大学
Senate Immersion Module
現地高校（Hopkinton high school）
三月十四日（木）～十六日（土）
ニューヨークで研修
国際連合本部
ニューヨーク岐阜県人会
9・11メモリアル
コロンビア大学
三月十七日（日）
ワシントンDCで研修
リンカーン記念堂
ウドヴァーハジーセンター
スミソニアン　国立自然史博物館
国立航空宇宙博物館
三月十八日（月）機内泊
三月十九日（火）
中部国際空港に到着

研修には一年次生および二年次生の四十五名が参加しました。参加した生徒は、英語による研修や、様々な分野で活躍されている方々からの講話などを通して、非常に多くのことを学びました。研修の成果を今後の生活や学習に活かすとともに、その体験を周りの人と共有してくれることを期待しています。

▲セナート（上院）体験

▲国連UNDP池上氏講義

第1回マレーシア ボルネオ研修

海外研修（マレーシア ボルネオ）は、岐阜県の「理数教育フラッグシップハイスクール」指定をきっかけに実施を計画しました。本校の「グローバルリーダー養成事業」としても位置づけて、マレーシアのボルネオ島サバ州で、生物多様性、地球環境の保全、多文化共生を学ぶ機会を設けました。

マレーシアは日常的に英語が使われる国です。訪問した研究機関や施設での説明、各種研修、ホームステイ先の家庭での会話はすべて英語でした。英語によるコミュニケーション能力、英語での科学用語の知識が必要とされました。

この研修を前に、ボルネオ保全トラストジャパンから、事務局の青木崇史氏、五明玲子氏、南九州大学教授の秋山繁治氏にお越しいただき事前学習を行いました。

研修の日程

三月十日（日）
中部国際空港を出発
三月十一日（月）～十二日（火）
ボルネオのコタキナバルで研修
Lok Kawi Wildlife Park
ガヤ島、ギバンティパーク
三月十三日（水）～十五日（金）
クアラペニューでホームステイ
パームヤシプランテーション
クリアスリバークルーズ
サゴヤシ・伝統料理体験
伝統文化体験
三月十六日（土）～十七日（日）
キナバル公園・ラナウで研修
サバティー工場、ポーリン温泉
ボタニカルガーデン
三月十八日（月）
コタキナバルで研修
サバ大学にて講義
大学院生とのディスカッション
三月十九日（火）
中部国際空港に到着

研修には一年次生十四名・二年次生六名が参加しました。参加した生徒の皆さんは、さまざまな施設の皆さんやホストファミリーから多くのことを学びました。熱帯雨林や泥炭湿地、豊かな珊瑚礁の海を守るための現地の方たちの実践に触れることができました。

クアラペニューの皆さんの温かい歓迎とホームステイの体験プログラムを通して、マレーシアの豊かな国民性を学びました。

研修の成果を今後の生活や学習に活かすとともに、その体験を周りの人々に伝えてくれることを期待します。

▲クアラペニュー村の皆さんとの伝統芸能体験

▲キナバル山麓ラナウでのキャノピーウォーク

□はR日課

6月行事予定

日	曜	行事
1	土	進研マーク模試(3年生)
2	日	
3	月	いじめ迷惑調査①
4	火	教科登録予備調査(1,2年)
5	水	
6	木	前期中間考査
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	授業料等納付日 3年生PTフォーラム
11	火	命を守る訓練② 伝達表彰・壮行会 最先端科学体験プログラム(理学系)
12	水	教育実習(～6／25 or 7／2)
13	木	命の尊さ講話[6限] [1～5限 5分短]
14	金	岐高祭について(LHR) [5限木6] 図書館講演会①
15	土	
16	日	名大プレ(代ゼミ)
17	月	1年進路意識調査 動体②
18	火	2年進路意識調査
19	水	3年進路意識調査
20	木	体育大会結団式(LHR)
21	金	スクールカウンセラー
22	土	
23	日	代ゼミ東大京大模試(1,2年生希望者)
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	体育大会種目決定・岐高祭について(2,3年LHR) 体育大会種目決定・林間学舎準備活動①(1年LHR) 動体③
28	金	太陽の日
29	土	進研模試(1,2年生) PTA林間学舎奉仕活動(～30日)
30	日	進研記述模試(3年生) 進研模試追試日(1,2年生)
備考		教室ワックスがけ MSリーダーズ交付式 家庭クラブ食育講座

7月行事予定

日	曜	行事
1	月	朝読書週間(～7/5)
2	火	
3	水	
4	木	林間学舎準備活動②(1年LHR)
5	金	
6	土	PTA林間学舎奉仕活動(予備日)
7	日	
8	月	
9	火	合同応援練習[6限] 動体④
10	水	授業料等納付日
11	木	林間学舎準備活動③(1年LHR)
12	金	PTA林間学舎奉仕活動反省会(16：00)
13	土	全国高等学校野球選手権岐阜大会開会式 東大プレ
14	日	東大プレ
15	月	〈海の日〉
16	火	
17	水	保護者懇談会(午後) [50分R1245限] 岐高だより「136号」発行 スクールカウンセラー
18	木	林間学舎準備活動④(1年LHR) [50分 木3456限]
19	金	[50分 金2345限]
20	土	
21	日	
22	月	[50分月1234限]
23	火	1年次集会(学舎について) [4限LHR] [50分 火3456限]
24	水	大掃除 [50分 水2345限] 終業行事 壮行会
25	木	夏季休業(～8/21) 1年林間学舎活動(～8/4) 3年学年登校日(～7/31) [午前]
26	金	3年課題探究講座(午後) (～7/31) 2年夏季講座(午前) (～7/31)
27	土	東大OP
28	日	東大OP 京大プレ
29	月	高校見学会
30	火	高校見学会 小学生のための高校見学会
31	水	3年学年集会[3限]
備考		教室ワックスがけ

部活動だより

部活加入一覧

体育系

(平成31年4月15日現在)

部名	顧問	男子 1年	男子 2年	男子 3年	男子 計	女子 1年	女子 2年	女子 3年	女子 計	合計
硬式野球	北川(英) 八代 古川(統)	7	14	12	33	5	0	2	7	40
陸上競技	馬淵 柘植(由) (津田)	17	11	15	43	12	7	2	21	64
サッカー	柘植(望) 安達 滝	22	17	20	59	0	1	3	4	63
バレーボール	覚田 津田 水谷 藤吉 服部 (岩倉)	3	3	4	10	7	4	6	17	27
バスケットボール	小澤 瀬川 三浦 杉山(秀)	7	13	8	28	8	10	1	19	47
ソフトテニス	大野(隼) 堀口 森(美) 古川(愛)	11	7	12	30	7	4	4	15	45
水泳	糸井 前田	8	4	4	16	5	3	4	12	28
卓球	塩澤 日比 寺田	6	14	7	27	4	3	3	10	37
バドミントン	石井 関谷 川村 (生駒)	6	7	11	24	6	12	3	21	45
柔道	伊藤(誠) 渡邉 〈新井〉	1	2	2	5	0	0	2	2	7
剣道	小野 永瀬	5	7	6	18	5	2	2	9	27
軟式野球	藤澤 及川	10	10	14	34	1	1	1	3	37
テニス	林 木野村 田中 尾関	9	21	22	52	8	6	7	21	73
ハンドボール	黒井 立川 〈正田〉	8	9	5	22	0	1	2	3	25
体育系合計		120	139	142	401	68	54	42	164	565

文化系

部名	顧問	男子 1年	男子 2年	男子 3年	男子 計	女子 1年	女子 2年	女子 3年	女子 計	合計
美術	日置 〈伊藤(茂)〉	0	1	0	1	3	2	5	10	11
書道	筑間 森(利)	0	0	1	1	4	9	8	21	22
演劇	井上 坂本	3	5	3	11	6	6	2	14	25
音楽	岩崎 栗田	0	1	0	1	5	3	3	11	12
文芸	武藤 鷲見	3	4	2	9	3	1	3	7	16
茶華道	福田 杉山(晴) 〈横井〉 〈永井〉	0	0	0	0	7	5	8	20	20
自然科学	森(有) 日比野 岩田 太田 矢追 (園部)	14	24	14	52	9	10	9	28	80
ESS	大野(麻) 大野(玲)	5	6	5	16	6	8	7	21	37
調理	亀山 高木	0	0	0	0	7	11	4	22	22
写真	籠橋 大橋	3	2	1	6	6	2	5	13	19
囲碁・将棋	井深 北川(雅)	12	8	10	30	0	0	5	5	35
吹奏楽	白木 谷口 植田 〈松山〉	4	6	5	15	18	19	19	56	71
クイズ研究	澤田 小川	31	8	10	49	7	1	2	10	59
文化系合計		75	65	51	191	81	77	80	238	429

局

局名	顧問	男子 1年	男子 2年	男子 3年	男子 計	女子 1年	女子 2年	女子 3年	女子 計	合計
図書	加納 (鷲見)	0	3	0	3	4	3	2	9	12
放送	黒井 〈森(有)〉	0	2	1	3	0	2	1	3	6
応援団女子	福田	0	0	0	0	10	3	5	18	18
局合計		0	5	1	6	14	8	8	30	36

平成31年度 教職員人事異動 (敬称略)

転入

後列右から

事務 高橋 和子 (新規採用)
図書司書 加納 裕美 (中津高等学校)
事務 桐山 聖和 (東部水道広域事務所)
実習助手 尾関 真子 (大垣東高等学校)
英語 谷口 皓哉 (新規採用)
英語 木野村 淳子 (関高等学校)
英語 福田 順子 (大垣南高等学校)
英語 堀口 和人 (大垣北高等学校)
芸術 岩崎 有子 (再任用)
理科 及川 太郎 (高山工業高等学校)
理科 永瀬 晶子 (新規採用)

前列右から

理科 森 有史 (大垣工業高等学校)
理科 岩田 浩義 (文化伝承課)
数学 渡邉 泰治 (常勤講師)

転出

数学 北川 雅也 (関有知高等学校)
数学 塩澤 一樹 (大垣東高等学校)
事務部長 村山 寛和 (岐阜北高等学校 事務部長)
教頭 市川 浩通 (坂下高等学校 教頭)
地歴公民 滝 修也 (常勤講師)
地歴公民 井上 智也 (大垣商業高等学校)
地歴公民 川村 謙二 (大垣北高等学校)
国語 古川 愛子 (土岐紅陵高等学校)
国語 藤吉真理子 (大垣北高等学校)
教頭 片岡 潤子 (教育管理課 地域管理監)
国語 野村 公宣 (大垣北高等学校)
国語 中村 仁 (大垣養老高等学校)
地歴・公民 赤塚 有史 (大垣東高等学校)
地歴・公民 足立 貴大 (学校支援課)
数学 山田 智徳 (山県高等学校)
理科 村田 憲治 (退職)
理科 高木 雅紀 (大垣北高等学校)
芸術 澤田 育子 (加納高等学校)
英語 中山 和哉 (教育研修課)
英語 谷脇 裕紀 (益田清風高等学校)
実習教諭 笠根 晴美 (退職)
事務部長 山本 淳一 (退職)
事務 川島 明 (岐阜保健所)
司書 山本 ひとみ (大垣商業高等学校)
司書講師 須貝 亮子 (退職)
業務専門職 林 史子 (退職)